

## 市民との意見交換会・報告書

開催地区：鶴城地区	開催日時：令和6年11月16日（土） 18時00分 ～ 19時40分
担当班：第2班（出席議員） 長郷潤一郎、原田俊広、高梨浩、平田久美、清川雅史（議長）	
開催場所：城前団地集会所	
参加人数：男性 7名、女性 0名、合計 7名（ほか新潟県議会議員 1名傍聴）	
<p>会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など</p> <p>1. 意見交換の総括</p> <p>(1) 議会報告、市政全般についての総括</p> <p>① 9月定例会議について 特になし。</p> <p>② 市政全般（市のまちづくりに向けた課題）について 第二中学校に接する南側の自転車専用道路（市道幹I-11号線の北側部分）における安全確保策。</p> <p>(2) 地区別テーマについての総括</p> <p>① 地区別テーマ 町内会と地域づくりについて</p> <p>② テーマ設定の理由、背景 前回（第29回：R6年5月開催）「スポーツを通じた地域づくり」というテーマで実施した意見交換会では、子どもの減少や体育連盟などの組織がないことなどにより、「町内会の役員や町内の各種団体役員の担い手が少なくなってきており、町内会における活動がなかなかできなくなっている」という報告があったことから、今後の人口減少を見据えて、鶴城地区の現状を伺い、今後のまちづくりに生かせるような意見交換とする。</p> <p>③ 主な地域課題 役員の担い手となる年代（65歳以下）の方が減少していることで各町内が苦勞している。しかし、既存の組織の運用や組織同士の連携などにより、地域活動の継続を図る工夫を町内会として行っている。このような現状において、町内会等の団体への市の関与や市から団体への各種要請など、役員の高齢化や役員の減少を念頭に入れた創意工夫を図った取組を更に模索しなければならない。</p>	

会津若松市議会議長 様

令和6年11月26日

会津若松市議会市民との意見交換会実施要領第2項第11号の規定により提出します。

予算決算委員会委員長 大竹 俊哉

意見交換会第 2班 代表者 長郷 潤一郎

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項  
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
議会モニターになった。今回の参加を楽しみにしてきた。	参加していただき、感謝する。	●	②		意見 交換会
第二中学校に接する自転車専用道路(市道幹Ⅰ-11号線)において、旧図書館前から三万石付近が狭いため、自動車が通ると、自転車が歩道を走行している。歩道と車道の間にはガードレールがあるが、ジグザグに走るため危ない。また、自転車専用道路もデコボコしているところがある。	現地を確認し対応する。	○	③	後日調査し、事後報告する。 (事後報告書 P7に記載)	道路
令和5年度は、城前交番付近の歩道の除雪をしていただいた。令和6年度もお願いしたい。	市(担当部局)に発言内容を伝える。	○	②		雪害対策
町内会役員も交代することから、意見交換会の時に前回の報告書があることは重要。	ご意見として伺う。	●	②		意見 交換会
地域の防犯のために、商店街に防犯カメラを設置したいが、市の補助(1/3補助)では予算が足りないため補助率の増加を要望していたところ、県警察の補助(1/2補助)を受けられるようになり、4台設置することとなった。	ご意見として伺う。	○	②		防災・ 安全

○ 地区別テーマでの意見交換について → 町内会と地域づくりについて

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
	前回の意見交換会において、「町内会の役員や町内の各種団体役員の担い手が少なくなってきたり、町内会における活動がなかなかできなくなっている」という報告を受け、今後の人口減少を見据えた時に、鶴城地区の現状をお伺いし、今後のまちづくりに生かせるような意見交換を行いたい。			
鶴城地区には30もの町内会があるが、それぞれの規模が違う。役員の担い手を募集するが、65歳くらいまでは働いている人が多いので、65歳以上の人に継続的に長い期間声掛けをしている。	現状として伺う。	○	②	
自分の町内は38世帯しかない。50歳代の方2人に役員要請の声掛けを続けているが、50歳代で声を掛けられるのは2人しかないというのが現状。				
町内会の合併を促すことはできないか。	各町内会の自主性を尊重することが前提となる。	○	①	
城前4地区（町内会）連合の芋煮会を今年は中止したが、神社祭礼を4地区連合で新たに行うこととした。才の神も4地区連合で行うこととしている。また、新年会は4地区連合で実施している。	現状として伺う。			
毎年学校の夏休み期間中に実施している、こども会主催の花火大会が今年は実施できなかった。理由を確認すると、人手不足により実施できなかったことから、来年からは区長会として実施できないかという考えもある。 各団体の連携を取れるようにしていきたい。		○	②	

○ 地区別テーマでの意見交換について → 町内会と地域づくりについて

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
声掛けはしているが役員の担い手がなかなかいない。 単身高齢者が多いため、町内会行事の実施はなかなか難しいが、工夫しながら実施している。 今年の芋煮会には30人ほど集まった。	現状として伺う。	○	②	
町内会館に人が集まり、団らんでできるようにテレビなどを設置できないか。	一般論として、コミュニティ助成事業などの市の助成制度を活用してほしい。 また、どのような方法があるかなどは、4地区連合の代表の方などで市と相談してほしい。	○	①	
町内会館を建設しようとしたが、会員の高齢化や減少が進んでいることから建設後の維持管理が困難と判断し、積立金についても取り崩している。 町内にA i c tがあることから、その建物を活用している。	現状として伺う。	○	②	
「区長は大変だ」ということを言っていたら誰も引き受けたくなくなる。 「やりがいがある」などとアピールしていくべきではないか。	ご意見として伺う。	○	②	
城前団地内での引っ越しの際に、駐輪場などにごみを捨てたまま引っ越し人がいる。 市としては、退去時には部屋だけでなく団地周りも含め確認し、毅然とした対応を取ってほしい。	市（担当部局）に発言内容を伝える。	○	②	
市は様々な計画を作っているが、城前地区に対応する総合的な捉え方が見えにくい。 城前地区全体を文化ゾーンとした総合的な構想を作してほしい。	地域の人がどのような文化ゾーンとしてあるべきかというような声が反映できるシステムが必要と考える。 議会として何をどこまでできるかなどについて研究・検討させていただきたい。	○	①	

○ 地区別テーマでの意見交換について → 町内会と地域づくりについて

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
景観条例では建物を10m未満の高さにしなくては いけないが、飯盛山からの眺望で見えるのは県立博 物館の屋根くらいだけである。城前地区としてはこ の条例が有効なのか疑問である。また、色彩も白・ 黒・ベージュというのはいかがなものか。	条例に基づく規制なので、この規制により具体的に 問題がある場合は対応を考えなくてはならない。 現状についてはご意見として伺う。	○	①	

## 市民との意見交換会・事後処理報告書

鶴城 地区

件名	処理（対応）内容	備考
<p>1. 自転車専用道路（市道幹 I-11号線の北側部分）における安全確保策について（P 3）</p>	<p><b>【市民からの要望・質問】</b>            第二中学校に接する自転車専用道路（市道幹 I-11）において、旧図書館前から三万石付近が狭いため、自動車が通ると、自転車が歩道を走行している。歩道と車道の間にはガードレールがあるが、ジグザグに走るため危ない。また、自転車専用道路もデコボコしているところがある。</p> <p><b>【事後処理結果】</b>            ○今回の対応            11月19日（火）に現地調査を実施し、自転車専用道路の幅員や損傷状況を確認した。</p> <p>○現状と今後の対応            11月20日（水）現地調査結果を踏まえ、道路課と協議したところ、現状の自転車専用道路の幅員については、自動車道幅員を確保したうえで設置となっていることから拡幅は困難である。また、自転車専用道路としてカラー舗装している部分についても改めて確認し、自動車道と併せて道路パトロールにより適切に維持管理を継続していくとの見解を得た。            議会としては、歩行者、自転車、自動車など、当該道路の全ての利用者の安全確保への対応を引き続き市に求めていく。</p>	<p>位置図、現況写真は別紙</p>

会津若松市議会議長 様

令和6年11月26日

予算決算委員会委員長 大竹 俊哉

意見交換会第2班 代表者 長郷 潤一郎